

2021年（令和3年）1月29日

## 遠隔授業やプログラミング教育のためのデジタル機器を NII が提供 ～小学校から大学・研究機関まで多様な教育現場のDX化を支援～

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所（エヌアイアイN I I、所長：喜連川 優、東京都千代田区）は、新型コロナウイルス感染症の拡大と相まって急速に進展するデジタル化への対応を支援するため、全国の教育研究機関（初等中等・高等教育機関および研究機関）向けに、遠隔授業やプログラミング学習に必要となるデジタルカメラやスピーカーフォン、プログラミング学習キットの無償貸与を4月（予定）から開始します。また、この受付は1月29日（金）よりスタートします。

今回の取り組みが、オンライン教育の普及など、教育現場でのデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進の一助となることを期待しています。

### 【概要】

新型コロナウイルス感染症の拡大以後、教育現場では遠隔授業への対応が急遽必要になるなど、教育機会の確保のために大きな変化が求められています。また、感染を抑制しつつ社会経済活動を続けていくために、さまざまな活動のデジタル化が急速に進展しつつあります。NIIでは、昨年3月より、「4月からの大学等遠隔授業に関する取組状況共有サイバーシンポジウム」として、教育現場での遠隔授業等の情報共有の取り組みを行ってきました。この1月からは名称を「大学等におけるオンライン教育とデジタル変革に関するサイバーシンポジウム（教育機関DXシンポ）」に改め、オンライン教育やデジタルトランスフォーメーション（DX）などについての幅広い情報の共有を図っています\*1。

今回、この取り組みの一環として、学校の様々な活動を撮影したり遠隔授業で利用したりできるデジタルカメラやスピーカーフォン、プログラミング学習で活用できるICT機器の無償貸与を新たにスタートし、学校現場におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）推進の支援を行います。

なお、今回の支援でNIIが提供する機器は、ソニー株式会社の「新型コロナウイルス・ソニーグローバル支援基金」を用いたソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社およびソニービジネスソリューション株式会社のご支援によるものです。

## 【提供機器】

機関毎に以下より1種類を貸与します。

### (1) カメラセット（カメラ2台）

色々な教育現場のデジタル化を支援するため、学校の様々な活動の静止画・動画の撮影ができ、遠隔授業用にWebカメラとしても活用できるデジタルカメラ

### (2) スピーカーフォンセット（スピーカー・マイク各2台）

教室において遠隔授業等を実施する際、遠隔地と教室内の児童・生徒との音声コミュニケーションをサポートする大人数用スピーカーとマイク

### (3) プログラミング学習セット（5セット）

これからの時代に向けたプログラミング教育のために、自由に組み合わせて試することができる小学生向け学習用機器

## 【提供対象機関】

全国の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、教育委員会、大学、短期大学、高等専門学校、特別支援学校、SINET加入機関<sup>\*2</sup>。

## 【支援対象】

各機関が、機関の所在地を中心に実施する遠隔授業やプログラミング教育活動

## 【提供期間】

2021年4月以降 から順次開始し、2024年3月31日（日）まで

提供機器の準備状況により、提供開始は遅れることがあります。

利用目的が終了したら速やかに機器返却をお願い致します。返却時の送料は利用機関の負担となります。

詳しい内容や申込方法については、次の案内ページをご覧ください。

<https://www.nii.ac.jp/event/other/decs/ds.html>

〈メディアの皆様からのお問い合わせ先〉

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所

総務部企画課 広報チーム

TEL:03-4212-2164 E-mail : [media@nii.ac.jp](mailto:media@nii.ac.jp)

(\*1) 詳しくは <https://www.nii.ac.jp/event/other/decs/> を参照。

(\*2) 学術情報ネットワーク加入規程における第2条第1号～3号、第5号、第7号に該当する機関を指す。  
詳しくは <https://www.sinet.ad.jp/aboutsinet/document> を参照。